



若析集落



年頭挨拶

真人地区町内会長協議会

会長 瀧澤 功

あけましておめでと
うございます。

日頃より真人地区町内会長協議会
へのご協力に感謝申し上げます。

真人の風

第 82 号(不定期)
(令和 8年1月25日)
(全戸配布)

地域づくり 82 号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

新年早々のド力雪には驚かされま
した。このところ異常ともいえる気
象の偏りがありますが、当地にはド
力雪がないように祈ります。

さて、当協議会では最重要課題で
あります各町内の要望事項を取りま
とめ、行政と連絡をとり少しすつで
はありますが改良、改善に努めてい
ます。

県道(小千谷～十日町～津南線)で
はお隣の川西橋地区と一緒に運動し
てまいりました「取安橋」の架け替
えになります。すでに取付道路部分
の工事が始まり仮設橋を設置する準備
が着々と進んでいます。少しでも早
く新しい橋ができるよう努めて行き
ます。市道についても各町内で取り
まとめて順次改良して頂くよう現地
踏査を行い訴えてゆきます。

道路改良は住民の強い希望であり今
後も要望し続けて行きます。

次に全国的な問題の少子高齢化社
会についてであります。小千谷市も
もちろんですが真人地区では特に
ハイペースで少子高齢化が進んでい
ます。高齢化への対応では「生活支
援体制整備事業」が導入されそれぞ
れの地域で取り組みが始まっていま
す。真人地区では町内会長を中心に
民生委員・児童委員さんと連携、協
力し各町内及び隣近所でお互いに
来る範囲の手助けを心がけて頂き
たいと思います。慣れ親しんだ故郷で
安心して暮らすことは全ての人が望
んでいることと思います。人のつな
がりが希薄になりがちですが、真人
地区では皆さんの助け合いの精神は
十分に高いものと実感しています。こ
れからも町内会長を中心に町内の
方々の安否や様子を見守れる体制を

維持していただきますようお願いい
たします。

少子化につきましては昨年末に市
内の「学校の在り方検討委員会」の
答申内容の説明会が開催されまし
た。回覧でご覧になられたと思いま
す。子供の減少により学校をどのよ
うにしていくのが良いのか?地域と
しても保護者の皆さんとよく話し合
ってゆかなければならないところであ
ります。よりよい教育環境をこれか
らの子供たちに作ってやれるよう
みなで知恵を出して進めてゆく必要
があると思います。

昨年導入されたコミバスは様々に
利用いただいています。地域の方々
にも大いに使っていただきますよう
お願いいたします。

本年も協議会の活動にご理解ご協
力をお願いいたしますとともに、や
がて訪れる雪国の素晴らしい春を
だれもが元気に迎えられることを期待
いたします。



主要地方道 小千谷十日町津南線

買物バス運行

2月12・26日(木)

シルバーデー

原信桜町店への運行は月2回を継
続して行います。皆様お誘い合わせ
てご利用ください。

集合時間 9時30分

集合場所 真人ふれあい交流館

買物先 原信桜町店

買物時間 約40分

申込み 真人ふれあい交流館

申込内容 お名前、町内名、電話番
号、送迎の有無を伝える。

利用料金 実費相当の寄付

400円程度以上でお願いします。

対象者 真人里地・芋時町内住民

申込人数 運行一回9名

申込期限 前(12日) 2月9日(月)

後(26日) 2月20日(金)

問合せ先 真人ふれあい交流館

Tel. 86-30002

※冬期間は降雪や除雪の状況により
運行時間を費やすことがあります。

安全運転に心掛け運行します。

※12月の申込は各10名、9名でし
た。9名を優先しますが、早めに超
過人数が解れば昼からの増便で対応
することも可能です。申込は早めに
お願いします。

温泉送迎バス

2月25日(水)運行

千手温泉千年の湯

先月はお試しとして運行先を千手
温泉として送迎しました。利用者様
のご意見をお聞きしまして、冬期間

は千手温泉で運行します。
皆様のご利用をお待ちしております。

集合時間 10時00分(出発)

集合場所 真人ふれあい交流館

行き先 千手温泉

帰りの温泉発時刻 15時30分発

申込み期限 2月20日(金)

申込先 真人ふれあい交流館

問合せ先 Tel. 86-30002

申込内容 氏名、町内名、電話番
号、乗車場所をお伝えください。

利用料金 実費相当の寄付(四百円以
上の寄付をお願いします。)

対象者 真人里地住民を対象

申込人数 9名(先着順) 但し申込が
5名未満の場合は実施を中止しま
す。その際は関係者に連絡します。

※送迎費用のほかの経費は各人の支
払いとなります。



明けましておめでとうございます

交流館のまっこの「まっちゃん

です」今年もよろしく願います

冬でもアイス売っているよ!!

あったかい部屋で食べてね

地域計画見直し

真人北部・里地

農林課が主体となって「地域計画の見直し協議」が12月10日に真人北部地区、12月18日真人里地地区で開催され、変更の協議が進められました。

地域農業の現状及び課題では、昨年の渇水を受けての対策や近年の鳥獣被害が増加し深刻となってきたり、核となる農業施設の必要なども挙げられた。

協議の結果は農業経営基盤強化法により公表されることとなり、小千谷市のホームページで確認できます。



真人里地地区

なお、市の渇水対策として真人里地地区では、渇水期にふれあい交流館の消雪井戸の活用が農林課より打診され、電気の契約も通年で行っていることから協力することになりました。

もっとホトに
まっくとまっくと!!



小千谷市ホームページのQRコードです(地域計画
話し合い結果の公表の確認
ができます)

後継者不足と農地集約の課題に対し、航空写真の地番の入った農地を確認しながら、10年後の農地の保全・継続について誰が担っていくのか話し合いが進められました。



地下水を汲み上げて運搬することによる利用が可能となりましたのでお知らせします。

まっくと米を煮る

今年の第2回小千谷棚田米コンテストでも紹介された小千谷市ブランド認証米「錦の実り」は、小千谷市が認証栽培方法・生産地・食味する高品質なブランド米と紹介されています。

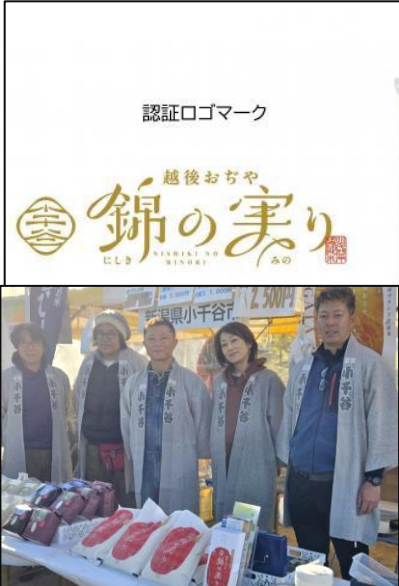
昼夜の寒暖差が大きい特有な気候と、冬の豪雪で得られるミネラル豊富な水と土壌、そして代々受け継がれてきた米作りの技術があり、高品質な米づくりに適した自然条件と歴史的背景を有しています。

品種は、米どころ新潟のトップブランドである「魚沼産コシヒカリ」。

農薬や化学肥料の使用を抑え、環境への負荷を出来る限り低減した栽培方法を採用しており、安心・安全にこだわりの持った特別栽培米です。小千谷市が誇る豊かな自然の恵みと、丹精込めた米づくりの技術が生んだ、地域の誇り「錦の実り」と紹介されています。



写真 大阪泉佐野市の農業祭でコメのPRと販売を行う真人の農業者有志



「小千谷市ブランド認証米の基準」

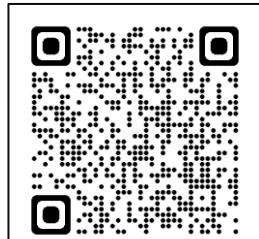
認証基準は小千谷産米ブランド認証制度実施要領で定められていますが、主な基準は次の通りです。

小千谷市ブランド米認証米の認証基準	
認証基準は小千谷産米ブランド認証制度実施要項で定められていますが基準は次のとおりです。	
項目	内容
1 ランク	「特A」…市内の天水田(山からの自然水)で栽培し生産されていること 「A」…市内の水田で栽培し生産されていること
2 安心・安全	・「有機JAS」に認証されていること、または、削減対象農薬の使用回数と科学肥料の窒素成分を、地域の慣行栽培と比べて5割以上減らして栽培されていること ・色彩選別機、石抜き機により不純物を取り除かれていること
3 高品質・良食味	・1.9mm以上の網目を使用し、ふるい目にかけていること ・タンパク質含有量が6.0%以下であること

【認証を受けるには】

小千谷市ブランド認証米「錦の実り」の認証を受け、認証マーク及び専用袋を使用するには、小千谷産米ブランド認証制度実施要項に基づき、申請書の提出が必要です。

小千谷市ブランド認証米「錦の」実り
小千谷市HPのQRコード



<https://www.city.ojiya.niigata.jp/soshiki/norin/nisikinominori.html>

【まっくと米のブランドは】

小千谷の中でも美味しいと言われる、棚田コンテストでも評価された南部産のコシヒカリですが、まっくと米(仮称)としての美味しさも数値で実証できないかとビレッジプラン

の中でも取り組んできました。

今後、小千谷の認証米「錦の実り」を活用した販促活動を行うのか、「錦の実り」のまっくと産米として差別化するのか、まっくと米の新たなブランドを確立していくのか…

そのためには、農業者個人が販路を広げていくのか、地域の農業者が協力していくのかと様々な課題があるかと思いますが、10年後の農業を考える会の中での一つのテーマとして検討していきたいと思います。

【ビレッジプランでの取り組み】

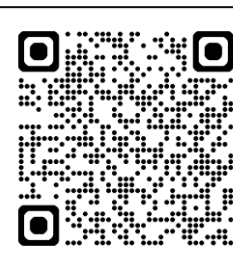
ビレッジプランの中で取り組んできた「まっくと米ブランド化」の様子ですが、中山間地域等直接支払い小千谷市広域協定運営委員会の委託により、「公益社団法人中越防災安全推進機構イナカレッジ」が管理運営する「こめむすび」のコラムで二回にわたって取り上げられ、解り易くまとめてありましたので紹介します。

持続可能な農業を目指して！真人地区「まっくと米」の挑戦

2回目

真人地区「まっくと米」の挑戦！品質分析や特性調査の取組みを紹介

こめむすびコラム
にいがたイナカレッジ
HPのQRコード



<https://kome-musubi.jp/category/column/>

もっとホトに

まっくとまっくと!!



無火災表彰

石名坂町内45年無火災表彰

1月4日(日)の消防出初式の式典において、石名坂町内会が長年の無火災表彰を受け、藤巻隆喜町内会長が出席をして表彰されました。

「石名坂町内会の無火災表彰は、百世帯未満の町内で45年の無火災連続年数で表彰されたもので、昭和55年に発生した建物火災を最後に45年

真人の風

(令和 8年1月25日)
(全戸配布)

おしらせ版30号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

間の長期にわたり無火災期間を達成されました。この結果は、町内の皆様一人ひとりの日頃からの心がけとご協力による賜物です。今後も災害に強いまちづくりを目指し引き続き火災予防へのご協力をお願いいたします。」と小千谷消防署よりお言葉を頂きました。

藤巻石名坂町内会長よりコメントをいただきました。

暮れの押し迫ったある日、市の消防本部から貴町内におかれましては、この度無火災を達成したことにより消防出初式式典において表彰式を執り行いますので出席くださいますとご案内がありました。

元旦の町内年始会で報告しましたら皆さんびっくりに、喜んでおられました。

式典では久しぶりの「君が代」の国歌斉唱に感激しながら、若き日の消防団員だったころを思い出しました。

これから真冬、火の取り扱いに十分注意し、火災事故の起きないように引き続き注意したいものと心に誓う式典となりました。

町内会長協議会新年会

1月18日(日)午後4時からまるいちを会場に真人地区町内会長協議会の新年会が、瀧澤会長、田中市議に各地区町内会長全員と事務局を含めた18名に宮崎悦男小千谷市長を来賓に迎えて開催されました。

市長来賓挨拶では、県内の三大事項(原発対応、地域医療体制対応、JSファンタジー破綻対応)全てに関わ



り大変であるが、当市の令和7年の出生数が141人となり、過去最少であった前年の122人を15.6%増にした。増になっただけでなく、41人はコロナ禍前の令和元年の211人からも急速な減少であり、県内の同

規模市や隣接市の学校配置の方向性なども例に、進められている学校の在り方検討を注視しながら、児童生徒にとつてよりよい教育環境と地域社会全体で持続可能な学校運営の課題に早急な対応が必要と触れたほか、魚沼コシヒカリの小千谷産米の「錦の実り」のブランド認証米を生かし、杉並区の学校給食を足掛かりとした米の販促を検討していると挨拶された。

なお、令和7年1月から12月の住民基本台帳に登録の真人町地区の一年間の出生数について市民生活課に問い合わせたところ、衝撃的な回答が返ってきました。

【令和7年真人地区出生数】

〇人(市民生活課調べ)

※住民基本台帳の登録数

世帯数 350戸 人口 858人(12月末現在)

南小中学校区

協議会開催

小千谷市立小中学校の在り方検討委員会の「小千谷市立小中学校の在り方について」の答申結果を受け、昨年12月1日に「南小中学校のこれからを考える地区懇談会」が開催され、小千谷市教育委員会より答申内容と今後のスケジュールについて説明がありました。

今後は、地域の代表者懇談会により学校再編に向けた意見交換会等を進めたいとする説明を受け、12月12日に南小中学校協議会が開催され、引き続き1月22日に二回目の会議を開催しました。

当面丁寧な対応を進めることを基本とし、懇談会メンバーの選定を行うこととしています。お知らせする内容がありましたら紙面を通して今後も記載していきます。

この間に「南小中学校のこれからを考える地区懇談会」で要望のありました、当日の説明資料については欠席者も多いので地域に周知をされたいことから、12月25日の広報誌配布時に説明会の資料が回覧として回された所です。

今後とも関心を持ちまして地域の声を届けて参りますよう。

【南小中学校協議会役員】

- ・南部四地区代表者振興会会長等
- ・南部地区市議会議員
- ・各小中PTA会長
- ・各小中後援会会長
- ・高野教育委員
- ・関塩殿学校の在り方検討委員

石名坂地内



真人町里地振興協議会

新年度体制

1月13日(火)午後7時から真人ふれあい交流館で前年度からの懸案事項の会長人事について、関係者が参集して協議が行われた。

2月25日に新年度協議会役員体制が決まる予定です。

小千谷市立小中学校の在り方について(答申)
小千谷市HPのQRコード



<https://www.city.ojiyama.lg.jp/uploaded/attachment/39447.pdf>

塞ノ神行事行われる

各町内会の塞ノ神行事が1月11日(日)に強風の吹く中で開催されました。千三町内会では、強風と周りの状況を考慮して午後1時30分からの塞ノ神への点火を見送り、翌日役員により火入れが執り行われました。

塞ノ神行事では無病息災、五穀豊穡が祈願され無事に伝統行事が執り行われました。

中山町内では恒例の抽選会が行われ、特別賞には1番札が当選し、おばあちゃんのところに来たお孫さんが喜んで受け取っていました。

また、若柘町内でも恒例の立派なご神体を纏ったお堂が完成し、雪の生活が初めての地域おこし協力隊の阪本さんも参加して火入れが行われ、餅やスルメだけでなく、刺身用のタコの足や、生イカもあぶられていました。



上 沢



芋 時



石名坂



本 村



中山



若 柘



千 三



お知らせ

【お茶しませんか】

かせんー

ビレッジプランで取り組みたかった郷土料理やみそ、ソーセイジ、スイーツなどが作れることの体験を含めて営業を始めているかせんーさんも春になると3年目になりますね。益々の活躍を期待しています。

さて、かせんーさんでは3時から営業時間ですので、友達同士などの交流の場としても活用できます。中々冬場で出かけることも少なくなる季節です。お友達と交流できる場所としてお茶しませんか。



ちなみに真人ふれあい交流館の一階交流ホールも空いている時には無料ですのでご利用ください。(渡邊)



各種のご案内はFBを友達に追加しますと案内が届きます。お休み情報も…

【編集後記】

国勢調査結果の公表数値を活用し、地域の人口推計等を行なって平成30年に住民アンケートとともに真人の人口推計を見る化してお知らせしました。その後、令和2年度の国勢調査結果によりデータを更新し、5年前の推計値との比較も行い、これも会報誌を利用してお知らせしてきました。

昨年の10月に国勢調査が実施され、その数値の公表を待っているところです。人口等の速報値(国・県・市が令和8年5月までの予定で、人口等の基本集計が9月、就業状態等基本集計が令和9年3月までとなっており、就業地・通学地集計や人口移動集計が順次公表となります。

真人町の人口推計等に利用する小地域集計(町丁・字等、基本単位区、地域メッシュ)のデータは人口基本集計等の後に集計し、地理データ等を活用して秘匿処理を施した後に速やかに公表することになっており、具体的な公表日程はまだ不明です。このデータが公表されましたら、10年前との比較や10年後の推計について見える化を行って資料提供をしたいと考えています。(早くて1年後以降に資料提供かな?)

地域で進行する人口減少は国・県・市に先駆けて進んでおり、真人地域では超少子高齢化(多老化)となつていきます。学校の問題だけでなく様々な問題や課題の解決に他人事でなく「ワガコト」として住民皆で話し合って決めていきたいと思います。(渡邊)